

2025年度

慶應義塾大学入学試験問題

法 学 部

地 理 歴 史 (世界史)

- 注 意
1. この問題冊子は、試験監督者の指示があるまで開かないこと。
 2. 受験番号と氏名は、マークシート解答用紙および記述式解答用紙のそれぞれ指定された箇所に必ず記入すること。マークシート解答用紙の受験番号欄には忘れずマークすること。
 3. マークシート解答用紙の解答欄をマークするときは、すべてHBの黒鉛筆を使用し、次の解答例に従うこと。
(解答例)

| | |
|-----|-----|
| (1) | (2) |
|-----|-----|

 と表示のある問いに対して、「09」と解答する場合は、右に示すように解答欄(1)の⑩と(2)の⑨をマークすること。
 4. 下書きの必要があるときは、この問題冊子の余白を利用すること。解答用紙の余白には何も書いてはいけない。
 5. 字数指定がある問題は、句読点も字数に含めること。ただし、句読点が次の行の冒頭にくる場合は、前の行の最後のマスに文字といっしょに書き入れてよい。
 6. この問題冊子は14頁ある。試験開始の合図があったら直ちに落丁、乱丁等の有無を確認し、不具合がある場合は試験監督者に申し出ること。

| (1) | (2) |
|-----|-----|
| ① | ① |
| ② | ② |
| ③ | ③ |
| ④ | ④ |
| ⑤ | ⑤ |
| ⑥ | ⑥ |
| ⑦ | ⑦ |
| ⑧ | ⑧ |
| ⑨ | ● |
| ● | ⑩ |
| ○ | ○ |

問題 I

以下の文章の空欄 (1) (2) から (5) (6) に入る最も適切な語句を〔語群〕から選び、その番号をマークシート解答用紙の所定の欄にマークしなさい。また、下線部(ア)から(チ)に関連する設問1から17について、指示に従って番号を選び、マークシート解答用紙の所定の欄にマークしなさい。

18世紀後半の欧米では、^(ア)革命を通じて従来の体制を打倒し、個人の自由と^(イ)法の前の平等を原理とする近代的な市民社会の理念を実現する試みがなされた。このなかで頭角をあらわした^(ウ)ナポレオンは、^(エ)諸国との戦争に勝利し、一時は^(オ)ヨーロッパの大半を支配下に置き、プロイセン軍およびロシア軍にも大勝して (1) (2) 条約を結ぶなど着実に支配圏を拡大した。この支配体制は^(カ)諸国民を抑圧するものでありながらも、革命の原理をヨーロッパ諸国に広める作用をもった。

^(キ)ワーテルローの戦いでナポレオンが^(ク)失脚した年、ヨーロッパに新たな国際秩序が形成された。これは革命の勃発を妨げる保守的な体制であり、フランスでは革命前の王朝が再興した。しかし、のちにはこの復古王政を倒して変革をすすめようとする動きが次第に強まり、さらに^(ケ)アルジェリア遠征による民衆の不満も高まり、ふたたび革命が起こった。^(コ)オルレアン家出身のルイ＝フィリップによる七月王政下においても立憲君主政が続き、多額納税者に選挙権を認める制限選挙がおこなわれ、上層ブルジョワジーが支配権力を握った。これに反発した中下層ブルジョワジーは選挙法改正運動を展開し、これに労働者も同調した。この運動を弾圧する政府に対して起こったのが^(サ)二月革命である。

この革命は広範囲に波及した。ベルリンでは三月革命が勃発し、自由主義内閣が成立、5月にはフランクフルト国民議会が開かれ、国家統一と憲法制定が討議された。革命は3月にウィーンでも起こり、メッテルニヒが追放され、オーストリア領内では (3) (4) を指導者とする独立闘争が展開された。ベーメンではチェク人による民族運動が起こり、プラハではパラツキーによりスラヴ民族会議が開かれた。1848年に相次いだこれらの革命の動きは^(シ)「諸国民の春」とよばれ、結果としては挫折に終わったものの、それらによりウィーン体制が崩壊し、自由主義ブルジョワジー優位の社会へと変わっていった。

ルイ＝ナポレオンは大統領選挙で当選し、クーデタと国民投票を経て^(ス)第二帝政を開始した。ナポレオン3世は、本格的な工業化や^(セ)都市改造をすすめると同時に積極的な対外政策を展開し、^(ソ)国威発揚を図った。対外戦争の勝利は続いたが、^(タ)メキシコ出兵は失敗に終わり、^(チ)これに続く戦争において皇帝自身が捕虜となり、帝政は倒れた。帝政崩壊後、アルザス・ロレーヌをドイツへ割譲するなど、過酷な条項が講和に盛り込まれることに反抗したパリの民衆はパリ＝コミューンを樹立した。しかし、臨時政府の行政長官に選ばれた (5) (6) がビスマルクの援助をえてこれを鎮圧し、その後、第三共和国憲法の制定により第三共和政が確立した。

[設問 1]

下線部（ア）に関連した以下の記述を読んで、 に入る最も適切な語句を〔語群〕から選び、その番号を解答用紙の所定の欄にマークしなさい。

アメリカ独立戦争時に義勇隊を率いて大陸軍に加わったラ＝ファイエットは、のちにフランス人権宣言の起草委員のひとりとなった。その作成にあたって助言したのはフランス革命勃発時に駐フランス公使としてパリに滞在していた であった。

[設問 2]

下線部（イ）に関連した以下の記述を読んで、 に入る最も適切な語句を〔語群〕から選び、その番号を解答用紙の所定の欄にマークしなさい。

聖職者でもあった はフランス革命前夜に述べた。曰く、「貴族身分は、その社会的政治的特権によっても、やはりわれわれの間で異質な存在となっている。国民とは（・・・）共通の法律の下で生活し、同じ立法府によって代表される等の条件を満たす人々の団体である」と。 がこうした思想にもとづき国民議会の設立を主導した。

[設問 3]

下線部（ウ）に関連した以下の記述を読んで、 に入る最も適切な語句を〔語群〕から選び、その番号を解答用紙の所定の欄にマークしなさい。

マドリードの民衆蜂起を鎮圧したナポレオン軍は捕らえた市民を銃殺した。この場面を描いた歴史画として名高いのは「1808年5月3日」という作品であるが、この作品と似た構図ゆえに比較される歴史画に の「マクシミリアンの処刑」がある。 は「近代絵画の父」とよばれ、「草上の昼食」、「オランピア」などをのこした。

[設問 4]

下線部（エ）に関連して、ナポレオンが各地でおこなった軍事活動について（a）から（e）の出来事を古い順に並べたとき、3番目と4番目にあたるものの正しい組み合わせを〔組み合わせ群〕から選び、その番号を にマークしなさい。

- （a） アウステルリッツの戦い
- （b） イタリア遠征
- （c） エジプト遠征
- （d） ボロディノの戦い
- （e） ライプツィヒの戦い

[設問 5]

下線部（オ）に関連して、ナポレオンの支配についての記述として誤っているものを下から選び、その番号を

(15) (16) にマークしなさい。

- [01] ナポレオンが起草に関わった民法典は、人権宣言の理想を法制化したもので、修正を重ねながら現在まで用いられている。
- [02] ナポレオンは、イベリア半島に遠征し、スペイン王国をフランス帝国の領域に編入した。
- [03] ナポレオンは、大陸をフランスの市場として掌握することを目指し、大陸封鎖令を発して、イギリスを経済的に締め付けた。
- [04] ナポレオンは、政教協約でカトリック教会の復権を認める一方、カトリック教会の国家への従属を再確認し、信仰面で国内の安定を図った。

[設問 6]

下線部（カ）に関連した以下の記述を読んで、(17) (18) に入る最も適切な語句を〔語群〕から選び、その番号を解答用紙の所定の欄にマークしなさい。

のちにベルリン大学総長をつとめることになる (17) (18) は、ナポレオン支配に対抗するため、「皆さんは（・・・）ドイツの名が諸民族の中で最も栄光あるものにまで高められ（・・・）世界を再建し回復させる存在となるのを見ることになるのです」と同胞に説いた。

[設問 7]

下線部（キ）に関連した以下の記述を読んで、(19) (20) に入る最も適切な語句を〔語群〕から選び、その番号を解答用紙の所定の欄にマークしなさい。

1861年、ロマン主義の作家が『 (19) (20) 』を仕上げるために、この古戦場に2カ月間滞在し克明にノートをとった。これが『 (19) (20) 』の第2部第1章の「ワーテルロー」となり、翌年に出版された。

[設問 8]

下線部（ク）に関連して、この年に終結した第2次英仏百年戦争について（a）から（e）の出来事を古い順に並べたとき、3番目と4番目にあたるものの正しい組み合わせを〔組み合わせ群〕から選び、その番号を (21) (22) にマークしなさい。

- (a) オーストリア継承戦争の勃発
- (b) スペイン継承戦争の勃発
- (c) プラッシーの戦い
- (d) フレンチ＝インディアン戦争の終結
- (e) ユトレヒト条約の締結

[設問9]

下線部(ケ)に関連した記述として誤っているものを下から選び、その番号を (23) (24) にマークしなさい。

- [01] シャルル10世は、国民の批判をそらすため、16世紀以来オスマン帝国の影響下にあったアルジェリアに遠征し、占領した。
- [02] フランス二月革命と同じ年に、アルジェリアがフランス領とされ、これに危機感を抱いたオスマン帝国はトリポリ・キレナイカを直接支配下に置いた。
- [03] アルジェリアの民族解放戦線が1954年に始めた武装闘争が戦争に発展するなかで、1958年にフランス第四共和政が崩壊した。
- [04] ド＝ゴールの承認をえたアルジェリアは、セネガル、ベナン、マリ、モーリタニアと同じ年に独立を果たした。

[設問10]

下線部(コ)に関連した以下の記述を読んで、 (25) (26) に入る最も適切な語句を〔語群〕から選び、その番号を解答用紙の所定の欄にマークしなさい。

百年戦争の時代、フランスでは王権の下、中央集権化および領土拡大がすすんだが、 (25) (26) 公はイギリスと結び王権を脅かす存在であった。ジャンヌ＝ダルクはイギリス軍に包囲されたオルレアンを解放したが (25) (26) 公の軍に捕らえられ、宗教裁判により火刑に処せられた。その後、シャルル7世の軍が攻勢に転じ、イギリス軍が敗れたことで (25) (26) 公は勢力を失った。

[設問11]

下線部(サ)に関連した以下の記述を読んで、 (27) (28) に入る最も適切な語句を〔語群〕から選び、その番号を解答用紙の所定の欄にマークしなさい。

七月王政の下で労働者による選挙法改正を求める動きが高揚し、二月革命によって男性普通選挙が実現した。一方、女性が参政権を獲得したのは1944年である。 (27) (28) が「人権宣言」を批判して『女性および女性市民の権利の宣言』を発表してからおよそ150年後のことであった。

[設問12]

下線部(シ)に関連して、イタリアについての記述として正しいものを下から選び、その番号を (29) (30) にマークしなさい。

- [01] ガリバルディは、ナポレオン3世と結んだブロンビエール密約により、サヴォイア・ニースをフランスへ割譲することに合意した。
- [02] サルデーニャ王国は、第2次の対オーストリア戦争で北イタリアを獲得し、1861年にイタリアを統一した。
- [03] フランス二月革命の影響をうけて「青年イタリア」がマッツィーニによって結成され、幾度も蜂起したが失敗に終わった。
- [04] イタリア王国は、プロイセン＝オーストリア戦争後の講和条約で、ヴェネツィアと、ヴァチカンを除く全教皇領とを併合した。

[設問13]

下線部（ス）に関連して、第二帝政期に起きた出来事として誤っているものを下から選び、その番号を (31) (32) にマークしなさい。

- [01] オスマン帝国下でのブルガリア自治国化の承認
- [02] オレンジ自由国の建国
- [03] スエズ運河の開通
- [04] 太平天国の滅亡
- [05] 南北戦争の終結
- [06] ムガル帝国の滅亡
- [07] 明治天皇の即位

[設問14]

下線部（セ）に関連した以下の記述を読んで、 (33) (34) に入る最も適切な語句を〔語群〕から選び、その番号を解答用紙の所定の欄にマークしなさい。

ナポレオン3世の命をうけてパリの大規模な都市改造を実施したセーヌ県知事 (33) (34) は、老朽家屋を一掃して道幅を拡張し、上下水道の整備をおこなった。治安と公衆衛生が改善され、感染症流行もおさまリ、住環境が向上したため、中心部に富裕層が集中し、貧困層は郊外に追いやられることとなった。

[設問15]

下線部（ソ）に関連した記述として誤っているものを下から選び、その番号を (35) (36) にマークしなさい。

- [01] 世界初の万国博覧会がロンドンで開催され、多くの見学者を動員することで旅行が大衆の娯楽となるきっかけをつくった。
- [02] 電気の時代の到来を告げるものとして、19世紀最後のパリ万国博覧会では電気館が建てられ、五千個もの電灯が飾られた。
- [03] 1889年のパリ万国博覧会で、フランス革命百周年を祝してエトワール凱旋門が建設された。
- [04] ヒトラー政権下において国外に対する威信を高めるためにオリンピックがベルリンで開かれ、プロパガンダにも利用された。

[設問16]

下線部（タ）に関連した以下の記述を読んで、 (37) (38) に入る最も適切な語句を〔語群〕から選び、その番号を解答用紙の所定の欄にマークしなさい。

メキシコでは、先住民出身の大統領 (37) (38) が対外債務の返済停止宣言をおこなった。それを機に、アメリカ大陸への進出を目論むナポレオン3世はメキシコに出兵した。

[設問17]

下線部(チ)に関連して、ドイツ統一に至るまでの経緯について(a)から(e)の出来事を古い順に並べたとき、3番目と4番目にあたるものの正しい組み合わせを〔組み合わせ群〕から選び、その番号を (39) (40) にマークしなさい。

- (a) オーストリア＝ハンガリー帝国の成立
- (b) シュレスヴィヒ・ホルシュタインの獲得
- (c) ビスマルクによる鉄血政策の宣言
- (d) プロイセン＝オーストリア戦争の勃発
- (e) プロイセン＝フランス戦争の勃発

[語群]

- | | | | |
|--------------|-------------|-----------------|----------------|
| 01. 赤と黒 | 02. アリス＝ポール | 03. アンジュー | 04. ウルストンクラフト |
| 05. オーウェン | 06. オスマン | 07. オランプ＝ド＝ゲージュ | 08. カルロヴィッツ |
| 09. ギゾー | 10. コシュート | 11. ゴヤ | 12. サパタ |
| 13. サフラジェット | 14. サン＝シモン | 15. シェイエス | 16. シュタイン |
| 17. ジョン＝アダムズ | 18. セザンヌ | 19. 戦争と平和 | 20. ダントン |
| 21. ディアス | 22. ティエール | 23. ティルジット | 24. トマス＝ジェファソン |
| 25. ネルチンスク | 26. ノルマンディー | 27. ハルデンベルク | 28. ピウスツキ |
| 29. ピカソ | 30. ビリャ | 31. ファウスト | 32. ファレス |
| 33. フィヒテ | 34. フランクリン | 35. ブーランジェ | 36. フーリエ |
| 37. ブリッソ | 38. ブルゴーニュ | 39. ブルターニュ | 40. プルードン |
| 41. フンボルト | 42. ベアテ＝シロタ | 43. マサリク | 44. マデロ |
| 45. マネ | 46. マラー | 47. モネ | 48. ラシュタット |
| 49. ルイ＝ブラン | 50. レセップス | 51. レ＝ミゼラブル | 52. ロベスピエール |
| 53. ワシントン | | | |

[組み合わせ群]

- | | | | |
|---------------|---------------|---------------|---------------|
| 01. (a) → (b) | 02. (a) → (c) | 03. (a) → (d) | 04. (a) → (e) |
| 05. (b) → (a) | 06. (b) → (c) | 07. (b) → (d) | 08. (b) → (e) |
| 09. (c) → (a) | 10. (c) → (b) | 11. (c) → (d) | 12. (c) → (e) |
| 13. (d) → (a) | 14. (d) → (b) | 15. (d) → (c) | 16. (d) → (e) |
| 17. (e) → (a) | 18. (e) → (b) | 19. (e) → (c) | 20. (e) → (d) |

問題 II

以下の文章の空欄 (41) (42) から (55) (56) に入る最も適切な語句を〔語群〕から選び、その番号をマークシート解答用紙の所定の欄にマークしなさい。また、下線部(ア)から(シ)に関連する設問1から12について、指示に従って番号を選び、マークシート解答用紙の所定の欄にマークしなさい。

ロシアによるウクライナ侵攻やイスラエルによる^(ア)パレスチナのガザ地区への侵攻などにみられるように、現在も世界中で様々な紛争が起きている。第二次世界大戦後に設立された国際連合は、国際の平和と安全の維持に主要な責任を有する^(イ)安全保障理事会を中心に国際紛争の解決に向け、様々な取り組みを行ってきた。これまで戦争の規制に関する様々な^(ウ)条約が採択されてきたが、国際連合憲章では、武力による威嚇や武力の行使が禁止され、自衛権の行使や安全保障理事会による強制措置はその例外として規定された。また、国際連合憲章で当初想定していた形態とは異なるものの、平和維持活動のための部隊が展開しており、その初期の例として1956年のスエズ運河の国有化に端を発する紛争に対応するために設立された第1次国際連合緊急軍が挙げられる。これは常任理事国による拒否権行使により安全保障理事会は身動きが取れない中で、(41) (42) 事務総長の下で考案され、総会決議を通して設立されたものである。

また、1990年代に安全保障理事会によって設立された国際刑事法廷においては、様々な国や武装勢力の指導者が戦争犯罪などにより訴追されており、2006年に死去した(43) (44) もその一人である。さらに、安全保障理事会は、アメリカ合衆国で起きた同時多発テロをはじめとする国際テロ問題や^(エ)ソマリアの周辺海域での海賊問題にも対処してきた。

国際連合の目的の一つは人民の自決であり、このために国際連合が果たしてきた役割は大きい。主要機関の一つである信託統治理事会は、日本による委任統治を経て国際連合の信託統治制度の下におかれた(45) (46) が1994年に独立したことにより、その任務を終えた。ただし、現在も17の地域が国際連合において非自治地域とみなされている。そのうちの一つである(47) (48) は、1982年にガルチェリ軍事政権に率いられた国による侵攻を受けたが、それまで実効支配をしていた国によって後に奪回された。

また、国際連合の下では、^(オ)人権保護に関する数多くの国際文書が採択され、人権の国際的な保障が大きく進展した。現在では、^(カ)気候変動による海面上昇を原因とする難民問題も議論されている。

経済に関しては、1964年に常設の国際連合機関として設置され特恵関税制度適用などを求め南北の経済格差の是正のために活動している(49) (50) における取り組みに加え、様々な専門機関・関連機関の活動がみられる。そのうちの一つである世界貿易機関は、(51) (52) =ラウンドにおける交渉合意を経て設立され、貿易自由化に大きな役割を果たしてきた。しかし、近年では世界貿易機関の機能不全が指摘されており、代わりに二国間や^(キ)地域レベルでの自由貿易協定や経済連携協定が重要な役割を担っている。

加盟国間の紛争解決に関して、^(ク)裁判を含め様々な紛争解決手段が用いられてきた。国際連合の主要機関の一つである国際司法裁判所は、^(ケ)国際法を適用し、^(コ)領土問題をはじめとする様々な国家間紛争を解決してきた。これまでに裁判所に係属した事件には、1979年に(53) (54) で生じたアメリカ合衆国大使館員人質事件、1863年以来フランスの保護国でありフランス領インドシナ連邦の成立当初からその一員であった(55) (56) とその隣国との間の寺院の帰属をめぐる紛争など多種多様な事件があり、アジア・太平洋、^(サ)ヨーロッパ、アフリカ、^(シ)南北アメリカなど様々な地域の国が同裁判所を利用してきた。

[設問 1]

下線部（ア）に関連して、この地域についての記述として正しいものを下から選び、その番号を

| | |
|------|------|
| (57) | (58) |
|------|------|

 にマークしなさい。

- [01] パレスチナでは、2006年の評議会選挙において、ファタハがハマースを破り、パレスチナのガザ地区を支配するようになった。
- [02] パレスチナは、1974年には国際連合の加盟候補国として承認された。
- [03] サイクス・ピコ協定は、イギリス、フランス、ロシアの3国が戦後のオスマン帝国領の扱いを定めた秘密協定で、各国の勢力範囲の画定とパレスチナの国際管理を定めた。
- [04] オスマン帝国は、16世紀にはサファヴィー朝を滅ぼし、パレスチナを支配下に入れた。

[設問 2]

下線部（イ）に関連して、この国際連合機関についての記述として正しいものを下から選び、その番号を

| | |
|------|------|
| (59) | (60) |
|------|------|

 にマークしなさい。

- [01] 1945年に国際連合憲章が作成された際には、台湾が安全保障理事会の常任理事国として明記されていたが、1971年の総会決議により、中華民国が常任理事国として拒否権をもつようになった。
- [02] 朝鮮戦争中、軍事的措置の提案に対してソ連が安全保障理事会において拒否権を行使したため、アメリカ合衆国を中心として構成される国際連合軍が設立されるに至った。
- [03] イラクによるクウェート侵攻を受け、イラクへの武力行使を容認する決議が安全保障理事会によって採択され、アメリカ軍を中心とする多国籍軍によりクウェートは解放された。
- [04] ユーゴスラヴィア連邦解体後、セルビア南部のコソヴォ自治州の分離・独立運動が弾圧された際には、安全保障理事会の決議を経ることなくロシアが人道的介入を口実として空爆を行った。

[設問 3]

下線部（ウ）に関連して、歴史上の条約についての記述として正しいものを下から選び、その番号を

| | |
|------|------|
| (61) | (62) |
|------|------|

 にマークしなさい。

- [01] 前13世紀に起きたエジプト・古バビロニア王国間のカデシュの戦いののちに結ばれた講和条約は、世界最古の条約といわれている。
- [02] アメリカ合衆国とタイの間で結ばれたパウリング条約は典型的な不平等条約であり、その後日米の間で結ばれた修好通商条約とも類似した内容である。
- [03] 1648年のウェストファリア条約により、神聖ローマ帝国は有名無実化し、スイスの永世中立が認められた。
- [04] 1494年に結ばれたトルデシヤス条約において、大西洋におけるスペインとポルトガルの勢力圏が定められ、その後スペインはアメリカ大陸で勢力を拡大していった。

[設問 4]

下線部（エ）に関連して、ソマリア及びその周辺についての記述として誤っているものを下から選び、その番号を

(63) (64) にマークしなさい。

- [01] ソマリランドは、1880年代以降、イタリアやドイツの保護領や植民地として支配を受けた。
- [02] 15世紀には、鄭和の艦隊がソマリアの現在の首都であるモガディシュを訪れた。
- [03] 2009年には、日本政府はソマリア沖での海賊対処のために海上自衛隊を派遣した。
- [04] ソマリアは、1960年に独立したが、1980年代以降内戦が続いた。

[設問 5]

下線部（オ）に関連した以下の出来事を古い順に並べたとき、その順番として正しいものを下の [01] から [08] より選び、その番号を (65) (66) にマークしなさい。

- (a) 女性差別撤廃条約の採択
- (b) 難民の地位に関する条約の採択
- (c) 日本における男女雇用機会均等法の制定
- (d) 南アフリカ共和国における黒人差別諸法の全廃

- [01] (a) → (b) → (c) → (d)
- [02] (a) → (d) → (c) → (b)
- [03] (b) → (a) → (c) → (d)
- [04] (b) → (c) → (d) → (a)
- [05] (c) → (a) → (b) → (d)
- [06] (c) → (b) → (a) → (d)
- [07] (d) → (a) → (b) → (c)
- [08] (d) → (c) → (a) → (b)

[設問 6]

下線部（カ）に関連して、地球環境の変化についての記述として正しいものを下から選び、その番号を (67) (68) にマークしなさい。

- [01] 気候変動により海面上昇が起きるのは、現在が初めてというわけではない。縄文海進といわれる現象では、多くの地域が水没した。
- [02] 1997年に採択された京都議定書では、すべての国に対して温室効果ガスの排出量削減目標値が設定された。
- [03] 約20万年前に誕生した新人（ホモ＝サピエンス）は、当時陸続きであったベーリング海峡を通り約4万年前にアメリカ大陸に渡った。その後、約1万年前には最後の氷期が終わり、気候が温暖になった。
- [04] 14世紀前半には、北半球では寒冷な気候が続いたことから、各地で深刻な不作や飢饉が起こった。そのため、西ヨーロッパでは、地代をおさめることができずに没落して農奴となる農民が増えた。

〔設問 7〕

下線部（キ）に関連した以下の記述を読み、

| | |
|------|------|
| (69) | (70) |
|------|------|

に入る最も適切な数字を〔語群〕から選び、その番号を解答用紙の所定の欄にマークしなさい。

| | |
|------|------|
| (69) | (70) |
|------|------|

 カ国が参加して交渉が行われた環太平洋パートナーシップ協定は、2016年に採択された。しかし、アメリカ合衆国のトランプ政権はこの協定からの離脱を表明したため、残りの国により新たな協定の交渉が行われ、新協定は2018年に採択され、同年発効した。

〔設問 8〕

下線部（ク）に関連して、歴史上の裁判についての記述として誤っているものを下から選び、その番号を

| | |
|------|------|
| (71) | (72) |
|------|------|

にマークしなさい。

- [01] 17世紀には、ヨーロッパ各地や北米などで、特定の人々を魔女として告発し、迷信や偏見に基づく裁判によって処刑するなどの魔女狩り（魔女裁判）が猛威を振るった。
- [02] 9～10世紀に外部勢力の侵入が激化し、メロヴィング朝が衰退・断絶すると、諸侯や大司教・司教・修道院などの大領主は、領主裁判権を強化するなど王権に対して自立性を強めた。
- [03] フランスでは、1793年に革命裁判所の活動が本格化し、山岳派による恐怖政治が進められた。
- [04] 1844年の望厦条約により、アメリカ合衆国は清朝から最恵国待遇や領事裁判権が与えられた。

〔設問 9〕

下線部（ケ）に関連した以下の記述を読み、

| | |
|------|------|
| (73) | (74) |
|------|------|

に入る最も適切な語句を〔語群〕から選び、その番号を解答用紙の所定の欄にマークしなさい。

日本における国際法受容の初期の1865年には、国際法の解説書の漢訳『

| | |
|------|------|
| (73) | (74) |
|------|------|

』が開成所で翻刻された。

〔設問10〕

下線部（コ）に関連して、日本の領土についての以下の出来事を古い順に並べたとき、その順番として正しいものを下の [01] から [06] より選び、その番号を

| | |
|------|------|
| (75) | (76) |
|------|------|

にマークしなさい。

- (a) 小笠原諸島の統治開始
- (b) 樺太・千島交換条約の締結
- (c) 尖閣諸島編入
- (d) 竹島編入
- (e) 日清修好条規の締結

- [01] (a) → (b) → (e) → (c) → (d)
- [02] (a) → (e) → (b) → (d) → (c)
- [03] (b) → (a) → (e) → (d) → (c)
- [04] (b) → (e) → (a) → (c) → (d)
- [05] (e) → (a) → (b) → (d) → (c)
- [06] (e) → (b) → (a) → (c) → (d)

[設問11]

下線部（サ）に関連して、ヨーロッパ統合についての記述として誤っているものを下から選び、その番号を

(77) (78) にマークしなさい。

- [01] フランスのシューマン外相の提案を受け、フランス・西ドイツ・イタリア・ベネルクス3国は、ヨーロッパ石炭鉄鋼共同体を発足させた。
- [02] ヨーロッパ石炭鉄鋼共同体、ヨーロッパ原子力共同体、及びヨーロッパ経済共同体の合併により、ヨーロッパ共同体が誕生した。
- [03] ヨーロッパ統合の動きから距離をおいていたイギリスは、ヨーロッパ共同体参加に伴い、ヨーロッパ自由貿易連合から脱退した。
- [04] マーストリヒト条約の発効により、ヨーロッパ連合が発足し、その単一の決済通貨として同年ユーロが導入された。

[設問12]

下線部（シ）に関連した以下の記述を読み、(79) (80) に入る最も適切な語句を〔語群〕から選び、その番号を解答用紙の所定の欄にマークしなさい。X は、問題の作成上あえて伏字にしたものである。

アメリカ大陸のスペイン植民地では、本国の立憲君主制の宣言に刺激され、各地で独立戦争が始まった。現在の

(79) (80) の大地主の家に生まれた指導者ボリバルらの活躍により、1820年前後に (79) (80) は、

X の一部として、スペインの植民地支配を脱した。

〔語群〕

- | | | | |
|--------------|-----------------|---------------|----------------|
| 01. 3 | 02. 4 | 03. 5 | 04. 6 |
| 05. 9 | 06. 10 | 07. 11 | 08. 12 |
| 09. アルゼンチン | 10. イスタンブル | 11. ウ＝タント | 12. ウルグアイ |
| 13. エクアドル | 14. 海洋自由論 | 15. カイロ | 16. カラジッチ |
| 17. カンボジア | 18. 金正日 | 19. グリーンランド | 20. 経済協力開発機構 |
| 21. 経済相互援助会議 | 22. ケネディ | 23. 国連経済社会理事会 | 24. 国連貿易開発会議 |
| 25. コロンビア | 26. 戦争と平和の法 | 27. ダマスクス | 28. チャウシェスク |
| 29. ティトー | 30. テヘラン | 31. 東京 | 32. ドーハ |
| 33. トリポリ | 34. 西サハラ | 35. ニューカレドニア | 36. バグダード |
| 37. ハマーショルド | 38. パラオ | 39. パレスチナ | 40. 万国公法 |
| 41. 万民法 | 42. ピアソン | 43. ピノチェト | 44. フォークランド諸島 |
| 45. ベトナム | 46. ベネズエラ | 47. ペルー | 48. ボリビア |
| 49. ボル＝ポト | 50. マルク（モルッカ）諸島 | | 51. ミャンマー（ビルマ） |
| 52. ミロシェヴィッチ | 53. ラオス | 54. リー | |

問 題 Ⅲ

1931年にイギリスが金本位制を停止すると、アメリカ合衆国をはじめとする諸国もこれに続いて金本位制を離脱した。これにより、ポンドを基軸通貨とする国際金本位制は崩壊し、各国の政府や中央銀行による管理通貨制度へと移行した。その後、1944年7月に国際協定が採択され、同協定に基づく通貨制度（以下、「本制度」という）が成立した。しかし、本制度は、さらに新たな通貨制度に移行することで、30年足らずで終焉を迎えることになる。

本制度の内容について、その始期と終期を画した出来事とその背景に言及しつつ、300字以内で記述しなさい。解答は記述式解答用紙の所定の欄に記入すること。

問 題 IV

中国の歴代王朝は地方統治をめぐる試行錯誤を繰り返してきた。例えば、周では封建制、秦では郡県制、前漢では郡国制、隋や唐では州県制が施行された。とりわけ宋（北宋）は中央集権的な中央・地方関係に基づく統治体制（以下、「本体制」という）を構築したことで知られている。

以上を踏まえて、本体制を導入するに至った背景、本体制を支えた仕組みおよびそれにもなう問題、本体制の構築によって北宋の地方統治にもたらされた唐末からの変化、ならびに対外関係への影響について、300字以内で記述しなさい。解答は記述式解答用紙の所定の欄に記入すること。

